

性に関する講演会(3年)・いじめ防止教室(1年)・他

6月26日に3年生を対象として、いなべ総合病院の川村真奈美先生を招いて「性に関する講演会」を行いました。中学時代は心も体も大きく成長する時期です。性の正しい知識を身に付け、素敵な大人になるためにできることや気を付けなければいけないことなどを学びました。

また、6月27日には1年生を対象に、森講師を招いて「いじめ防止教室」を行いました。いじめや暴力はどんな理由があっても決して許されません。森さんからは「いじめられたときは、独りで抱え込まず必ず誰かに相談すること」と助言をいただきました。みんなで力を合わせて安全安心で居心地のいい笹川中学校をつくっていきましょう！

笹川中学校では、この他にも専門的な立場の方を講師として迎え、さまざまな講演会等を開催しております。1学期には防災教室やブラッシング講習会（歯）等も行ってきました。7/18には夏休みを見据えて青少年育成室から講師を招いて「スマホ等の正しい使い方」の講習会を行います。子どもたちの「知・徳・体の充実」を目指して、今後もこのような活動を積極的に行っていきたいと考えています。

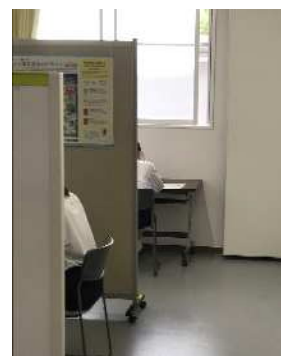
絵本の読み聞かせ

6月後半に有志のボランティアの方が、4日間朝の読書の時間に絵本を読んでもくれました。この取り組みは毎年行われ、今年で5年目となります。渡辺さん、築山さん、鈴木さん、大平さんら（右写真）が朝、相談室から絵本の朗読を、全校生徒にタブレットを使って発信してくれました。絵本は「ぜつぼうの濁点」や「あのときすぎになったよ」などが読まれました。生徒たちは臨場感あふれる朗読に興味深そうに聞いていました。



「ささぶね教室」について

笹川中学校の校内には「ささぶね教室（校内ふれあい教室）」があります。本年度で3年目を迎えました。この教室は、不登校の子どもたちを支援するため四日市市がR2年度より始めた取り組みで、市内で少しずつ設置校を増やしています。「ささぶね教室」の活用については、校内特別支援教育委員会（校長、教頭、特別支援コーディネーター、特支担任代表者、各学年の支援担当者、養護教諭、ささぶね教室担当者、スクールカウンセラー）で検討を行い、子どもたちの学習機会を確保するため、支援を広げていきたいと考えています。「ささぶね教室」に関するお問い合わせは、学年教師や教頭まで。



中体連三泗地区予選大会 ～全力を出し切ろう！～

7月8日（土）から中体連三泗地区大会が本格的にスタートします。3年生はこの中体連の大会で部活動を引退し、卒業後の進路に向かって努力していくこととなります。これまでの練習の成果を発揮し、全力を出し切ってください。頑張れ！笹川中！（大会結果につきましては、笹川中学校HP、三泗中体連HP等をご覧ください。）

社会を明るくする運動

7月2日（日）生徒会本部役員のみなさんと有志の生徒で「社会を明るくする運動」（法務省）の一環として、地元のマックスバリューストア笹川店と一号館高花平店において、保護司さんたちとともに啓発グッズを配布する取り組みを行いました。中には「頑張っていますね。これ食べて」と熱中症予防のタブレットを買ってくださった地域の方も見えました。コロナ禍で中止となっていたため、4年ぶりの啓発活動でした。どんな人たちにも明るく過ごしやすい社会をめざしていきたいと思ひます。

